



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和6年4月19日

盛岡市教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

企画展「We Love 温泉!! 一盛岡藩の湯治事情―」を開催します

この度、もりおか歴史文化館では令和6年4月27日(土)から企画展「We Love 温泉!! 一盛岡藩の湯治事情―」を開催いたします。

本展では江戸時代の盛岡藩の人々がどのように温泉に親しみ、湯治に出掛けていたのか実例を交えてご紹介します。

ぜひ、ご高覧ください。

記

【日 時】令和6年4月27日(土)～7月7日(日)／9時～19時(※入場受付は18時半まで)

【場 所】もりおか歴史文化館 2階企画展示室(盛岡市内丸1-50)

【入場料】一般 300 円、高校生 200 円、小・中学生 100 円

【主 催】もりおか歴史文化館

【関連企画】

・企画展案内所

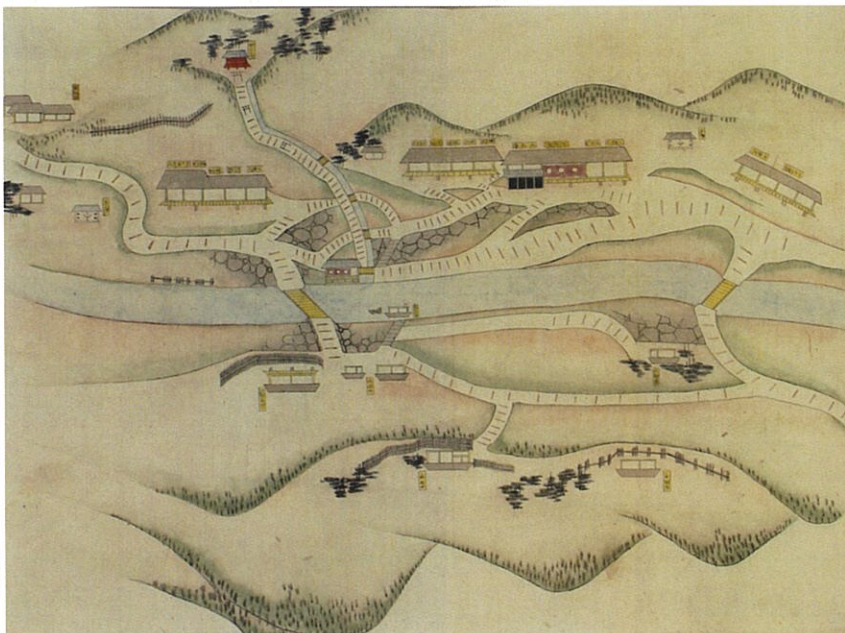
日 時: 令和6年5月3日(金・祝)、6月2日(日)、7月6日(土)

各日とも11時～12時と14時～15時の2回

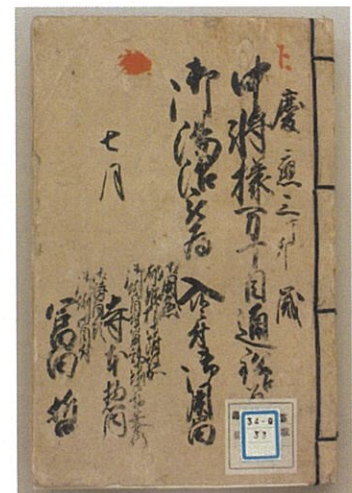
会 場: 2階 企画展示室入口付近

内 容: 担当学芸員が当企画展に関する質問等にお答えします。 ※1人10分程度

【展示資料の一部】



「鶯宿扈從日記」より鶯宿温泉図
上山守古／文久元年(1861)



「中将様万丁目通鉛工御湯治
被為入候二付御用留」/
慶応3年(1867)

【問い合わせ】

もりおか歴史文化館

担当：小原祐子

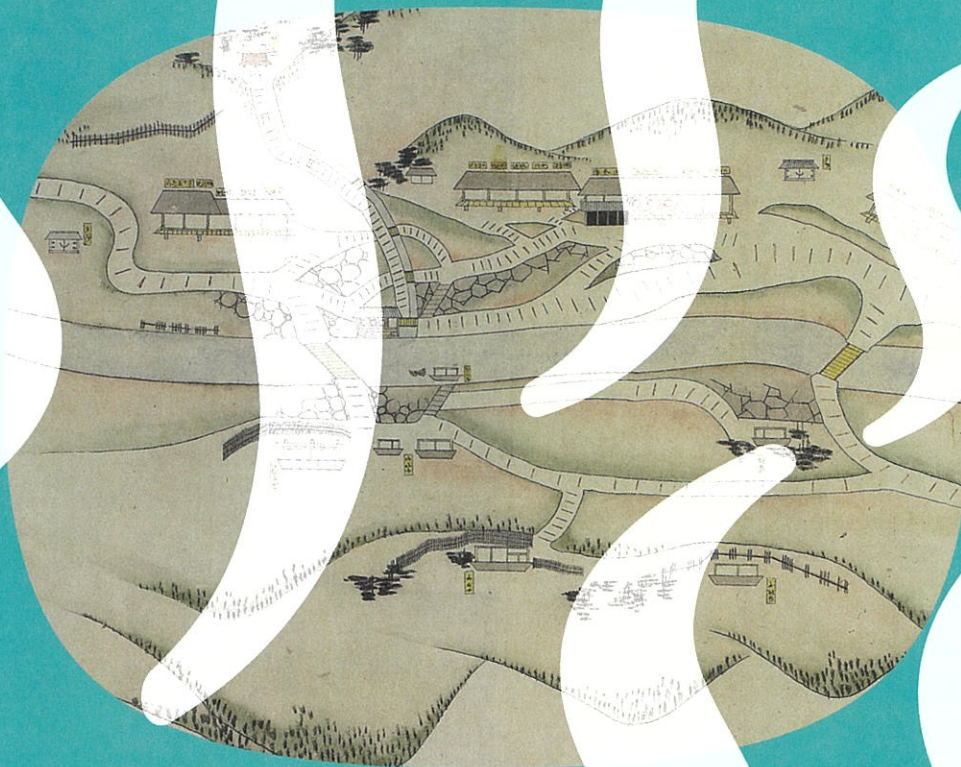
電話：019-681-2100

We Love

温泉

2024年
4/27(土)
7/7(日)

盛岡藩の湯治事



○観覧料／一般300円、高校生200円、小・中学生100円、団体(18時30分まで)
○会場／もりおか歴史文化館 2階企画展示室
○開館時間／9時～19時

山形心城(1722-1800)

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

* 会期中の休館日は、5月21日(火)、6月18日(火)

* 盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住・就学の方は無料

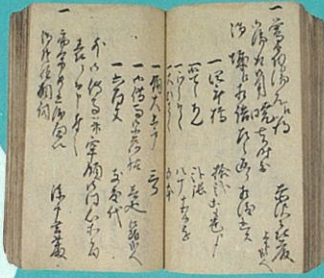
* 障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1人につき1人まで)は無料

We Love

温泉

環太平洋火山帯に位置する日本は、世界有数の温泉大国とされています。火山活動や地震等災害に見舞われることも多いですが、恵みの一つである温泉を嫌う人はあまりいないのではないのでしょうか。日本人は古くから温泉に親しんできましたが、庶民も盛んに旅に出掛けるようになった江戸時代には、特に湯治の旅が楽しめました。湯治の旅では、温泉で病気を治すだけではなく、温泉への往復の途中に周辺の寺社へ参詣したり、名所や景勝地へ立ち寄りつたりします。温泉に併せて、心身を癒してくれる自然のエネルギーに満ちた寺社や名所を訪れ、新たに知見を広げることで明日への活力を得ていたようです。本展では、江戸時代の盛岡藩の人々が、湯治の旅で記した紀行文や記録等から旅の足跡をたどり、どのように湯治に出掛けてどのように温泉に親しんだのかその実態を探ります。この展示を通して、身も心も癒され、昔から愛されてきた地元の温泉へ足を運ぶきっかけになれば幸いです。

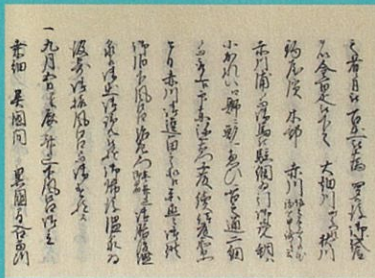
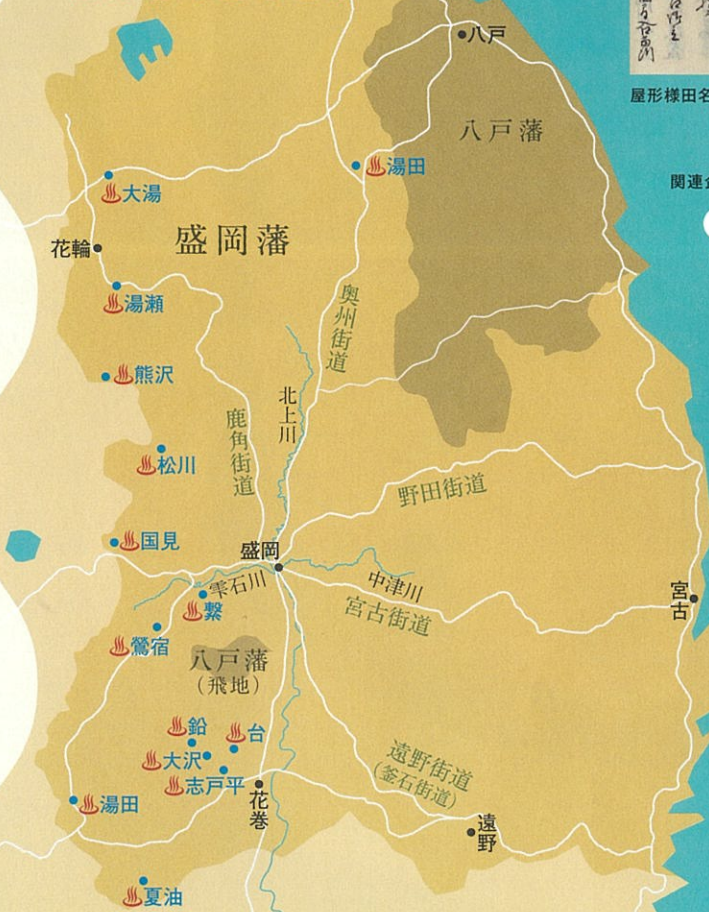
! Love 温泉! We Love 温泉!!



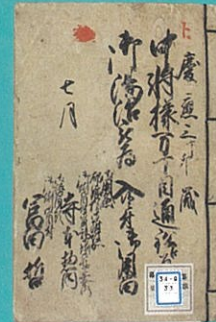
御側留帳



盛岡藩の主な温泉



屋形様田名部下風呂御湯治之記



中將様万丁目通鉛工為御湯治被為入候二付御留

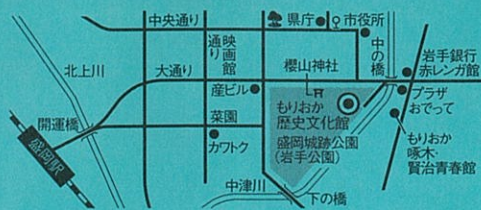
関連企画

1 企画展案内所

- ◎日時 / 5月3日(金・祝)、6月2日(日)、7月6日(土)
各日とも、11時~12時と14時~15時の2回
- ◎会場 / 2階 企画展示室入口付近
- ◎内容 / 担当学芸員が当企画展に関する質問等にお答えします。(1人10分程度)

2 オンラインコンテンツの配信

当館公式YouTubeにて担当学芸員が展示解説等の動画を公開します。



もりおか歴史文化館

Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

盛岡藩の湯治事情

2024年

4/27(土)
7/7(日)

「邦内郷村志」・「奥々風土記」等を参考に作成した。現在確認できない温泉や現在と名称が異なる温泉が含まれている。